

へいじろう

HEIJIRŌ



TANEGASHIMA
MEDICAL CENTER
種子島医療センター

2026 夏
令和8年8月20日
第78号



伊関校区 ひまわり畑

もくじ

-  P1…高尾院長の講話より
-  P2 ~ P3…消化器内科徳田先生より大腸がんについて
-  P4…鹿児島県医師会会長賞 / めいろうこども園七夕訪問
-  P5…簡単に楽しく続ける棒体操
-  P6…新入職員紹介
-  P7…市政の窓へ掲載してます

種子島医療センター HP はこちら⇒



広報誌「へいじろう」は当院のホームページでもご覧になれます。

高尾院長の講話より “令和8年熊本地震へのDMAT派遣”

令和8年熊本地震において被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

連日の猛暑の中での停電や断水は命に関わる極めて深刻な事態であり、一刻も早いインフラの復旧と被災地の安全確保が強く望まれます。そのような緊迫した状況の中、熊本と関連のある本院職員のご家族やご親族に被害がなかったこと、まずは深く安堵しています。

さて、種子島医療センターからも10年前の熊本地震と同様にDMATが出動しました。停電や断水が続き、とくに猛暑という極めて過酷な環境下での活動となりますが、被災された方々にとって災害医療の専門家チームの到着はどれほど心強いことかと思えます。

DMAT (Disaster Medical Assistance Team : 災害派遣医療チーム) の役割や具体的な業務内容について簡単に紹介します。DMATは、大規模災害や大事故などの現場において、急性期(概ね発災後48時間以内)に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームです。



DMATは、「すべては被災者のために」の理念の下、主に以下の業務を担います。

現場活動(救命・トリアージ)…災害現場や救出作業の最前線で、多数の傷病者の中から治療の優先順位を決めるトリアージを行います。

病院支援…被災地域内の病院の指揮系統の下に入り、院内でのトリアージや診療補助、重症患者の搬送手配などを行います。

医療搬送(広域・域内)…被災地内の病院では対応が困難な重症患者を、被災地外の医療機関へ搬送する支援を行います。

情報収集と連携・後方支援…広域災害・救急医療情報システム(E-MIS)などを活用し、被災地の医療機関の被害状況や患者の受け入れ態勢などの情報を収集・共有します。

自己完結型の活動…DMATは基本的に自己完結型で活動する訓練を受けており、食事等の手配は自ら行います。

最後に、今回のDMATメンバーは野田健仁医師・園田満治看護部長・塩崎光治係長・田上俊輔看護師・能野明美看護師・上妻友紀臨床工学技士の6名です。

離島から出動するDMAT隊員の活動を私たちは誇りに思います。



消化器内科 徳田弘幸先生より

大腸がんについて

はじめに

大腸は約1.5メートルに及ぶ長い臓器です。主に水分の吸収を行い、便を作る役割を担っています。

大腸に発生するがんについて、また早期発見の大切さや内視鏡検査、治療について、お伝えします。



頻度

男性の約10人に1人、女性の約12人に1人が、一生のうちに大腸がんを診断されます。がん全体での死亡数で見ると、大腸がんは男性の2位、女性の1位となっています（年間で男性約2万8千人、女性の約2万5千人が、大腸がんで亡くなっています）。

リスク

生活習慣に関わるものとしては、喫煙、飲酒が挙げられます。特に1日あたり20本以上喫煙すると、大腸がんのリスクは、吸わない人に比べて男性で約20%、女性で約40%増加するとされます。他にも、肥満、食生活（赤身肉や加工肉の摂り過ぎ）がリスクを上昇させるとも報告されています。

☆これらのリスク要因に気をつけ、食物繊維や野菜等を取り入れたバランスの良い食事、適度な運動が、生活習慣においては大切とされています。

症状

大腸がんに罹患しても、早期には自覚症状はほとんどありません。進行すると、血便や貧血、便が細くなる等の症状がみられることもあります。さらに進行して、腸閉塞（ちようへいそく）の状態となつてから発覚する場合もあり、緊急での治療（人工肛門の造設等）が必要となることもあります。

早期発見の大切さ

はやい段階、無症状の段階で発見された場合、治療が可能となります。5年相対生存率は、ステージ1で98%、ステージ2で90%、ステージ3で85%、ステージ4では23%と変化します。早期がんのうちに発見して治療することが、重要です。

早期発見のために『便潜血検査』

検診での「便潜血（べんせんけつ）検査」が推奨されています。便を採取し、血液の成分が含まれていないかを調べます（ポリプやがんがあると、便と擦れたときに血液が付着する、という原理です）。

40歳以上の方が対象で、お住まいの自治体での検診や、企業の検診などで受けることが可能です。

☆「便潜血検査」により、進行がんの90%以上、早期がんの約50%を見つけることができます。便潜血検査を毎年受診した場合は、大腸がんによる死亡率を、33%減少させられることが分かっています。

内視鏡検査（大腸カメラ）について

便潜血検査で陽性となった場合や、血便、便が細いなどの症状がある場合、内視鏡での検査が推奨されます。

内視鏡は約1メートル程の長さです。内視鏡をただ押し進めていくと、長さが足りなくなるだけではなく、強い痛みも伴います。そのため、内視鏡の手元の細かい操作により、腸を手繰り寄せながら進めていくことで、これを防ぐことができます。

次のページでは、内視鏡検査についてより詳しく、また大腸がんの治療などについて、説明します。

内視鏡検査を受けるときに

検査の前には、食事や普段の飲み薬への注意、腸の中身をきれいにする下剤などが必要です。当院ではこれらの点について、外来で看護師から説明させて頂いております。

検査時間は20分〜40分程度です。検査中の症状に応じて、痛み止めの点滴や、眠たくなるお薬の注射なども、行っております（お腹の手術歴がある方は、腸の癒着（ゆちゃく）の影響で、痛みが強く出ることがあります。）

またこの後に記載しますが、検査中にポリプ切除を行うこともあります。その場合は、経過観察目的での入院を提案させて頂くこともあります。

内視鏡検査での診断方法

内視鏡検査でポリプやがんを疑う病変を発見したとき、形や大きさはもちろん、ズームして表面の模様や血管も観察できます。これらにより、病変の深さや治療の必要性等を判定しています。

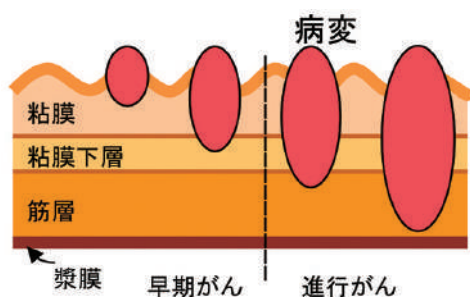
また生検（せいけん）といって組織の一部を採取することもあります。これを顕微鏡で確認すること（病理組織検査）で、最終的な診断を行います。

大腸がんの診断、治療

がんが判明した場合、CT検査等で、転移の有無を調べます。病変の深さや周りのリンパ節への転移、大腸以外の臓器への転移等をもとに、ステージを決定します。

治療には主に、手術や薬物療法（抗がん剤等）、内視鏡治療があります。

内視鏡治療の適応となるのは、粘膜にとどまるがん、粘膜下層への軽度浸潤がん、となります。



内視鏡治療の適応

早期のがん以外に、ポリプにも内視鏡治療の適応となるものがあります。腺腫（せんしゅ）という良性の腫瘍ですが、ある程度の大きさになるとがん化する可能性があります。

腫瘍性ポリプを切除することで、大腸がん罹患（りかん）率を76〜90%減少させ、死亡のリスクが53%低下するという報告があります。

内視鏡治療の実際

ポリペクトミーや内視鏡的粘膜切除術（EMR）という方法で切除を行います。スネアというリング状のワイヤーを、ポリプにかけ切除するものです。ワイヤーをかけた後に電気を流して切除することもあります。

切除の際に、患者さんが痛みを感じることは特にありません。切除時わずかに出血を伴うため、クリップを使って止血を行います。

内視鏡治療の特徴として

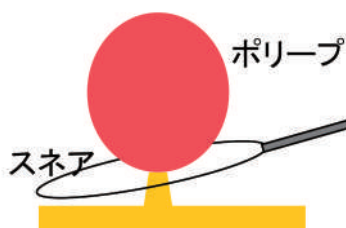
処置や入院期間が短期で済む点がメリットとして挙げられます。注意点としては、穿孔（穴があくこと）や遅発性出血（処置後数日経過してからの出血）等が挙げられます。

また、切除した病変を病理検査で調べて、粘膜下層の深くまで入り込んでいると判明した場合は、リンパ節転移の可能性が高くなります。この場合は、外科的な追加切除（手術）を行うこともあります。

当院では年間約760件の大腸内視鏡検査を、また約180件のポリプ切除を行っております。気になる症状や検査希望がある際には、ご相談ください。



（文責）
消化器内科
徳田弘幸



鹿児島県医師会会長賞（看護業務功労） 受賞されました

今回、鹿児島県医師会会長感謝状（看護業務功労）表彰を受けました。早いもので、就職してから約35年、当院に入職してから28年10ヶ月が経ちました。勉強を続けたい、就職率がいいという現実的な事で看護学校にすすみ、神奈川県川崎市の病院に就職して7年間働きました。他の兄弟が島外に出て、親元に誰もいなくなり種子島に帰ってきました。

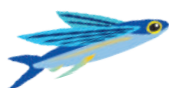


田上理事長 中山君代さん

28年経過すると病院の色々な変化や出来事を見てきました。4階に職員食堂があったり、病棟全体を丸ごと入れ替えたり、水害で夜間にわらび苑入所者を丸ごと種子島医療センターに搬送したことがあったり、一番変わったことは病院長が種子島医療センターにかわったことです。今回の表彰を頂いたのも一緒に働き、励ましていただき28年たずさわっていただいた病院スタッフ皆様のおかげだと思ひます。感謝を申し上げます。今後ともよろしくお願ひします。

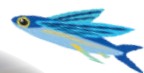
中山 君代

めいろうこども園七夕訪問



めいろうこども園の園児の皆さんが当院を訪問し、来院された皆さんへ元気いっぱい歌を披露してくださいました。園児たちはおそろいの体操服で元気よく登場。笑顔いっぱい歌い、かわいらしい振り付けに院内は自然と笑顔に包まれました。患者さんや職員からは温かな拍手が送られ、手拍子をしたながら一緒に楽しむ姿も見られました。

最後は園児の皆さんと病院職員で記念撮影を行い、七夕飾りの前で皆さんの笑顔があふれました。園児の皆さんの元気な歌声と明るい笑顔は、患者さんだけでなく職員にも大きな元気と癒やしを届けてくれました。めいろうこども園の皆さん、このたびは素敵な七夕訪問をありがとうございました。



簡単に楽しく続ける 棒体操

肩こり・転倒予防、健康作りに！！



運動不足が少しでも解消できるよう自宅で簡単に行える取り組みをご紹介します。



前屈み運動

棒を上から下に下ろす



胸の前から頭の上まで棒を持ち上げる



万歳運動

棒体操とは？

肩や背中の柔軟性が向上し
姿勢改善やバランス能力の
向上に繋がります。
また体を動かすことで
認知症予防にもなります。



チャンバラ

頭の上から棒を振る

効果

- ・肩や背中の柔軟性向上
- ・姿勢改善
- ・バランス力向上
- ・転倒予防

※注意！！

- ・痛みがある場合は中止
- ・動作中は息を止めない
- ・前屈運動は腰の骨折や怪我をした方は症状の悪化の恐れがあるため、お控えください

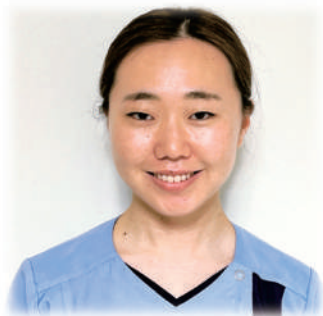


腕を前に伸ばす運動

両手を前に伸ばす



新入職員紹介



おみがわ ゆり
2 階看護師 **小見川 友里**です
出身地：千葉県
趣味：写真、旅行、グルメ、温泉
サウナ、スノーボード、サーフィン
種子島の医療に貢献できるようがんばります。



やまぐち ともか
4 階看護師 **山口 朋花**です
出身地：宮崎県
趣味：アロマセラピー
夫の転勤や子育てでしばらく看護というものに離れていました。久しぶりの病棟での仕事は不安もありますが、好きな仕事なのでワクワクした気持ちもあります。患者様に温かい看護を届けられるように頑張りたいと思います。



たましろ なつみ
2 階看護師 **玉城 菜摘**です
出身地：沖縄県
趣味：映画、旅行、アウトドア
仕事にも一生懸命取り組みながら、種子島での生活もたのしみしたいと思います。



やまだ ふゆか
3 東看護師 **山田 芙柚果**です
出身地：岡山県倉敷市
趣味：ギター、カメラ
日々の業務も島の生活も全力で楽しみます。未熟ですがよろしくお祈いします。



なかじま さらさ
2 階看護師 **中島 更紗**です
出身地：岩手県
趣味：好きなアイドルのライブに行くこと
種子島での生活が楽しみです！
おすすめのお店やスポットがあったら教えて下さい。



たかまつ よしふみ
透析室看護師 **高松 佳史**です
出身地：福岡県
趣味：釣り、旅行、野球観戦
これまで様々な島を訪れ、離島医療について学んできました。種子島でもこれまでに培った知識と技術を発揮できるよう、精一杯努めて参ります。



さかもと れな
3 西看護師 **坂本 玲奈**です
出身地：生まれは栃木、育ちは神奈川
趣味：音楽鑑賞、スポーツ観戦
子供と遊ぶこと
子供と2人で移住してきました。今まで経験してきた事を一層強められるように患者さんが安心して入院生活を送れるよう介入・援助していきたいです。大自然の中で生活が楽しみです。よろしくお祈いします。



かんの ふゆみ
ナースエイド **菅野 扶由美**です
出身地：東京都
趣味：海を見に行くこと
病院での仕事は初めてです。早く慣れるよう頑張ります。よろしくお祈い致します。



ささき ゆき
作業療法士 **佐々木 ゆき**です
出身地：愛知県
趣味：ヨガ、美味しいもの探し
我が子の種子島留学をきっかけに、島が大好きになりました。島在住3年目です。この3年間、島の方々の優しさに支えられてきました。皆様に少しでも恩返しができればと思い、入職を決意しました。どうぞよろしくお祈い致します。



の ま こうだい
理学療法士 **野間 広大**です
出身地：鹿児島
趣味：釣り、野球
一生懸命頑張ります。よろしくお願い致します。



そのだ しゅうじ
用度管理室 **園田 周治**です
出身地：西之表市
趣味：ウォーキング、欧州サッカー観戦
医療に直接携わりませんが、皆さんの下
支えを早く出来る様に頑張ります。



ふじさき あすな
用度管理室 **藤崎 明日菜**です
出身地：中種子町
趣味：音楽鑑賞
一つひとつ丁寧に仕事をこなし、病
院に貢献できるよう精一杯頑張ります。

**定期的な検査は病気の
早期発見・早期治療に
つながります。**
安心して 毎日を送るために
ぜひ、一度ご相談ください。

受けてみよう！
体に負担の少ない胃カメラ・大腸カメラ
また今度でいいや…と先延ばしにしていますか？

腹痛

下痢・便秘
血便

嘔吐

胸やけ

気になる症状のある方は、**消化器内科**にご相談ください。

消化器内科
徳田 弘幸

社会医療法人 義順顕彰会
種子島医療センター
病院長 高尾 尊身
TEL: 0570-09-0960

市政の窓 にも
掲載しています！
ぜひ、ご覧ください！



タメになんろーな
見らんばやろー

社会医療法人義順顕彰会

種子島医療センター

理事長 田上 寛容
病院長 高尾 尊身
〒891-3198
鹿児島県西之表市西之表 7463
TEL (ナビダイヤル) 0570-090960
FAX (代) 0997-22-1313
E-mail: master@tanegashima-mc.jp
HP: http://www.tanegashima-mc.jp/

種子島医療センター 理念

**島民の皆様に愛され
信頼される病院**

私たちは、思いやりの心と
技術を研鑽する真摯な姿勢で
豊かな地域医療の向上に努めます。